

# inSANE

マルチジャンル・ホラー-RPG インセイン ヲナリオ



シナリオタイプ：特殊型  
セッティング：本当は怖い現代日本  
リミット：3  
プレイヤー人数：2  
使用サブリメント：  
なし

## 幽霊が耳につまる

ver.1.1

ライティング：アルバガード



### トレーラー

穴があればなにかが入る。それはいわばこの世の摂理。しかしそれが耳の穴となれば困りもの。なにしろ自分でぞきこむこともできないし、ペっとはき出すこともできないのだ。

楽しい休日の川遊び。そこでPCの耳になにかがつかまってしまった。その異物の正体は、じつに意外なものだった……。

#### HANDOUT

名前：PC①

使命

あなたはPC②と親しい間柄だ。先日、PC②と川遊びに行ってから、どうも右耳が聞こえづらい。みょうな異物感がある。もしかしたら、耳になにかつままったのかもしれない。あなたの【使命】は耳のなかの異物をとりぞのくことだ。

#### HANDOUT

名前：PC②

使命

あなたはPC①と親しい間柄だ。先日、あなたはPC①と川遊びにでかけた。それから数日後、PC①から「右耳になにかつままった」と相談をうける。ほっとはおけない。あなたの【使命】はPC①の耳をきれいにすることだ。

## 背景

PC①とPC②はごく親しい間柄です。しかしPC②はPC①が真摯に自分の話を聞いてくれないことに、ひそかに不満をいっていました。その気持ちは押し殺されたままふたりの関係はつづく……はずでした。

ある日、PCたちが川に遊びに行きます。PCたちは気づきませんでしたが、そこには溺死者の霊が漂っていました。すでに生前の記憶を失っていた霊は、PC②のもつPC①への恨みに反応し、PC①の右耳にとりつきます。PC①を困らせ、PC②の恨みをはらすために……。

PCたちがとりついた霊を倒せば、PC①は怪奇現象から解放されます。しかしPC①が本当に目を向けるべきは、幽霊ではなく隣のPC②なのです。

## 狂気

このシナリオでは以下の8枚を使用します。

『インセイン』収録：「疑心暗鬼」「パニック」「いきすぎた想い」「フェティッシュ」「血への渴望」「怪物」「闇からの祝福」「潔癖」

## シーン表

本シナリオでは「耳シーン表」を使用します。

このシーン表はPC①の症状を中心に書かれています。PC②が1人で行動する場合には、『インセイン』P 256の「本当は怖い現代日本シーン表」を使用してください。

## 導入

セッションは川遊びにいった帰り道、PC①が右耳に、異物感をおぼえるところからはじまります。虫かなにかが入り込んだのでしょうか。会話がみように聞き取りづらく、頭をふるとなにかが反響したようなぐもった音が聞こえます。

PC①は帰ってから、いろいろ試してみますが、異物感はいっこうにくなりません。それどころかどんどん奥に入り込んでしまっている気さえします。しかし自分の耳の中を、自分でのぞきこむことはできません。

困りはてたPC①は、いっしょに遊びにいったPC②のもとへと相談にやってきます。

「PC①の右耳」「川」のハンドアウトを公開してください。これで導入フェイズは終了です。



## メインフェイズ

以下のマスターシーンが発生します。

### 増える

PCが「PC①の右耳」の【秘密】を獲得すると発生するマスターシーンです。

PC①の右耳からぼこぼこというなにかが泡立つような音が聞こえてきます。その瞬間、右耳からゼラチン状の霊体があふれ、こぼれおちます。

耳づまりが治ったのでしょうか……？ いいえ、違います。耳の中で幽霊が分裂し、増えているのです！

床にこぼれた霊体に、無数の顔のようなあぶくが生じ、キイキイと声をだします。

「増える、増える、どんどん増える。おまえの身体がぜんぶ、オレでうまる……」

この声はそばにいるPC②にも聞こえます。PC全員は《生物学》で恐怖判定を行ってください。

### 静寂の世界

3 サイクル目の1シーン目に挿入されるマスターシーンです。

PC①はいつのまにか外の音がまったく聞こえなくなっていることに気がつきました。

異物感がいつのまにか左耳にまで広がっています。それはばんばんにふくれあがり、両耳を完全にふさいでしまっているのです。

圧倒的な静寂の世界……そこに響き渡る不気味な笑い声。

「ヒヒヒヒヒ、ほおら。だから言っただろう？ ヒヒヒヒヒ……！」

耳をふさいでも、この幻聴を遮断することはできません。PC①は《物音》で恐怖判定を行ってください。

以降、幽霊が耳から出るまでPC①は外の音が聞こえなくなります。

## クライマックス

3 サイクルが経過するか、プライズ「ありがたいお経」を右耳に流しこむと、クライマックスへと移ります。右耳の幽霊はPCたちへと襲いかかってきます。

PCがお経を再生したならば、幽霊はもがきくるしんでPC①の耳から出てきます。これでアビリティ【耳につまる】の効果は失われます。

しかしクライマックスが終わったなら、ふたたびPC①の右耳にもどってしまいます。PC①が【使命】を達成するためには、ここで幽霊を倒す必要があるでしょう。

## 結末

右耳の幽霊を倒したなら、PC①を悩ませていたさまざまな現象もおさまります。PC①と（書き換わっていなければ）PC②の【使命】は達成されます。

PC②の【使命】が書き換わっているにしろ、そうでないにしろ、PCたちは自分たちの関係についてよく話し合う必要があるでしょう。

本当に恐ろしいものは幽霊ではなく人間の心。しかし相手の言葉にきちんと耳をかたむければ、どんなすれちがいも解決することができるはずです。だいじょうぶ、今のPC①の耳には、なにもつまっていないのですから……。



## 右耳の幽霊

脅威度: 2 属性: 怪異 生命力: 5 好奇心: 情動

### 特技

《拷問》、《恨み》、《靈魂》

### アビリティ

【基本攻撃】 攻撃 《恨み》

【連撃】 サポート 《拷問》

自分が攻撃を行い、攻撃の目標が回避判定に成功したときに使用。攻撃の目標はこのアビリティの指定特技でもう一度判定。失敗すると攻撃は命中したことになる。

【耳につまる】 装備 なし

自分が受けたダメージは同時にPC①にも適用される。PC①の右耳から出ると、この効果は失われる。

### 解説

PC①の右耳につまっていた幽霊。複数の怨念がかたまっている、煮こごりになっている。





## 耳シーン表

- 2 右耳の異物が、左耳に移動する。自由に行き来できるようだ。
- 3 PC①の耳が名状しがたい、冒険的な異臭をはなちはじめる。
- 4 PC①がつけたヘッドホンやイヤホンが次々壊れていく。
- 5 右耳から幻聴が聞こえる……。なぜかまだ読んでいない本のネタバレをされる。許しがたい。
- 6 耳の中の異物が、ぶくぶくとなにかが泡立つような音をたてる。
- 7 PC①の耳がしもやけになったように赤く、熱くなる。
- 8 右耳から幻聴が聞こえる……。テレビの映像にあわせて、好き勝手にアテレコしてくる。うるさい。
- 9 頭を傾ける都度に、右耳が風鈴のように鳴る。ああ、風流……。
- 10 音楽が右耳をとおすと、奇妙なアレンジに変わっている。ああ、ベートーベンがヘヴィメタルに！
- 11 PC②の声が理想の異性（あるいは同性）のものに変換される。
- 12 PC①の耳がエルフのようにとがる。

## HANDOUT

名前：PC①

使命

あなたはPC②と親しい間柄だ。先日、PC②と川遊びに行ってから、どうも右耳が聞こえづらい。みょうな異物感がある。もしかしたら、耳になにかつままったのかもしれない。あなたの【使命】は耳のなかの異物をとりぞのくことだ。

あなたは川遊びをした日から、夜な夜な悪夢にうなされている。耳の奥から「ヒヒヒ、おまえはなあんにも聞こえなくなる」と奇妙なささやき声が聞こえるのだ。そして声はこうも言う。

「ぜえんぶ、おまえが悪いんだ」

……いったいなんのことだろう？

ジョックなし

この秘密を自分からあきらかにすることはできない。

秘密

## HANDOUT

名前：PC②

使命

あなたはPC①と親しい間柄だ。先日、あなたはPC①と川遊びにでかけた。それから数日後、PC①から「右耳になにかつままった」と相談をうける。ほってはおけない。あなたの【使命】はPC①の耳をきれいにする事だ。

あなたは常日頃、PC①が自分の話を真剣に聞いてくれないことに、ひそかに不満をつのらせていた。具体的になにがあったのかはプレイヤーが自由に考えること（PC①は忘れている）。

あなたはセッション中、感情判定に自動的に失敗する。クライマックスの1ラウンド終了時まで、あなたとPC①が相互にプラスの感情をもっていなかった場合、恨みが爆発する！ このとき【使命】をPC①を行動不能にするに変更する。

ジョック全員

この秘密を自分からあきらかにすることはできない。

秘密



## HANDOUT

### 場所：PC①の右耳

#### 概要

PC①がそなえている音をとらえるための器官。奥にある鼓膜が振動することで、音を感知する。最近、ちょっと聞こえづらいたが、左耳もあるため大事にはいたっていない。  
ではさっそく耳かきを試みよう。  
このハンドアウトはPC②だけが調査判定を行うことができる。

拡散情報。なんだろう。PC①の右耳にびったりとつまった、この半透明のぶよぶよは。耳かきの先がそれに触れると、怨念のようなものが伝わってくる。  
こ、これはまさか幽霊！ PC①の耳に幽霊がつまっている！

ジョック  
全員

《靈魂》で恐怖判定を行う。

幽霊となれば、普通の手段ではかきだせそうにない……。  
ハンドアウト「右耳の幽霊」を公開する。

この秘密を自分から  
あきらかにすることはできない。

# 秘密

## HANDOUT

### 名前：右耳の幽霊

#### 使命

あなたはPC①にとりついた低級霊だ。今は右耳に居座っているが、かなり快適だ。人間を苦しめるのはじつに気分がいい。  
あなたの【使命】はPC①を苦しめることだ。  
あなたが受けたダメージは、同時にPC①にも適用される。あなたがPC①の右耳から出ると、この効果は失われる。

あなたは溺死者の怨念がかたまってきた霊だ。人間の負の感情を吸収することで、ふくれあがり、どんどん分裂する。しかし生前の記憶はとうに失っており、これといった意思をもっていない。  
PC①にとりついたのは、PC①を恨んでいる何者かの怨念に反応したためだ。  
《恨み》で恐怖判定を行う。

ジョック  
全員

この秘密を自分から  
あきらかにすることはできない。

# 秘密

## HANDOUT

### 場所：川

#### 概要

PCたちが遊びに行った川。このとき、耳になにか入っちゃったのかもしれない。

拡散情報。この川は堤防が築かれるまえは、たびたび増水し、死者を出していた。溺死者の魂をしずめるために慰霊碑が建立されたが、昨年道路工事で取り壊されてしまったという。  
ハンドアウト「慰霊碑」を公開する。

ジョック  
全員

この秘密を自分から  
あきらかにすることはできない。

# 秘密

## HANDOUT

### 場所：慰霊碑

#### 概要

溺死者の魂を鎮めるためにつくられた慰霊碑。しかし当時の記憶もうすらいだため、移転されずに取り壊されてしまったという。

かつて慰霊碑を建てるときに、有名なお坊さんがおはらいをおこなったという。市の資料館には、そのときの音源が残っていた。

この【秘密】を最初に見たPCはブラウザ「ありがたいお経」を手に入れる。

ジョック  
なし

この秘密を自分から  
あきらかにすることはできない。

# 秘密



## HANDOUT

### プライズ：ありがたいお経

#### 概要

古ぼけたテープ。再生すると、朗々とした読経が流れる。幽霊には効果があるらしい。これをイヤホンで、PC①の右耳に流しこむと、幽霊がとびだしてくる。

またこのプライズの持ち主は一度だけ以下の効果を使用できる。戦闘中、手番をもちいることで調査判定か感情判定を行う。判定に使用する特技は必ず《第六感》となる。判定のあと【狂気】を一枚得る。

### ライターコメント

本シナリオは河嶋陶一郎／冒険企画局『マルチジャンル・ホラーRPG インセイン』の二次著作物です。



ライティング：アルバガルド

twitter アカウント：@Alba\_gard

ぜひプレイした感想、今後の要望などメッセージをお寄せください。

また以下をはじめとしたフリー素材を使用しています。謹んで、お礼申し上げます。

ICOON MONO <http://icoon-mono.com>

シルエット AC <http://www.silhouette-ac.com/>

